



 **都市整備**

大村公園をさらに美しく!!



永尾 高宣 議員

大村公園をさらに美しくするため、玖島川沿いの遊歩道と対岸の駐車場をつなぐ橋を架けることはできないか。また、護岸が崩れかかっている大村藩お船蔵跡を整備することはできないか。また、桜田の堀について、外周にある木柵が老朽化し危険であるため、早急に整備することはできないか。

答

架橋については、今後の河川改修計画にあわせ、総合的に検討したい。また、お船蔵跡の護岸については、何らかの復旧が必要と考えている。なお、当海岸は、海岸保全区域であり、県史跡の指定もなされていることから、関係機関と協議したい。また、桜田の堀の木柵については、大村市公園施設長寿命化計画に基づき、平成30年度から整備する計画であり、危険と思われる箇所は、応急的な補修により対応している。

 **行財政・一般**

新市庁舎建設



伊川 京子 議員

市は、平成29年6月定例会において、平成32年度末までに新市庁舎を建設するという非常に時間的に余裕のない建設スケジュールを示した。現在策定中の新庁舎建設基本計画の公表時期、基本設計や実施設計に係る業者選定の時期など、今後のスケジュールを示してほしい。また、プロポーザル方式による設計業者の選定の過程で、業者からの提案（プレゼンテーション）の公開をすべきでないか。

答

新市庁舎建設スケジュールについては、平成30年5月までに基本計画を策定し、6月上旬には公表したい。また、基本設計と実施設計については一括発注とし、6月にプロポーザル方式により事業者を公募し、9月ごろまでには事業者を選定したい。また、業者からの基本設計、実施設計の提案については、基本的に公開することを考えている。

 **都市整備**

都市計画マスタープランの修正見直し



村上 秀明 議員

本市が策定している「総合計画」、「人口ビジョン」では、平成37年の目標人口を10万人と設定している。一方で「都市計画マスタープラン」の平成40年の目標人口は、9万1,000人と設定されており、これらの計画に整合性を持たせることは不可欠と考える。「都市計画マスタープラン」の目標人口と土地利用計画等も含め、早期に見直すべきではないか。

答

平成24年3月に策定した都市計画マスタープランについては、策定からおおむね10年後に見直すこととしており、あわせて、本市を取り巻く情勢の変化を踏まえ、必要に応じて見直しなどを行うこととしている。平成30年度には、土地利用計画の基となる都市計画基礎調査を県と連携して実施することとしており、今後、同プランの見直しに向けた取り組みを進めていきたい。